

株式会社サンポチャート



# 産業医の選任・交代で 失敗しないためのチェックリスト

産業医を「選任して終わり」にしないために。  
メンタルヘルス、休復職、健診事後措置、記録管理まで、  
企業が確認すべきポイントを実務目線で整理しました。

## 「産業医を選任したのに、うまく回らない」理由

• 判断が残る

• 記録が残らない

• 改善につながらない

産業医の選任はゴールではありません。  
現場では、面談後の判断・記録・共有・改善が続きます。  
重要なのは、産業医の紹介ではなく、  
産業保健が「実際に回る仕組み」をつくることです。

# こんな状態なら、体制見直しのサインです

メンタル不調者の  
初動対応に迷う

健診結果の  
事後措置  
が進まない

産業医が  
“面談するだけ”  
になっている

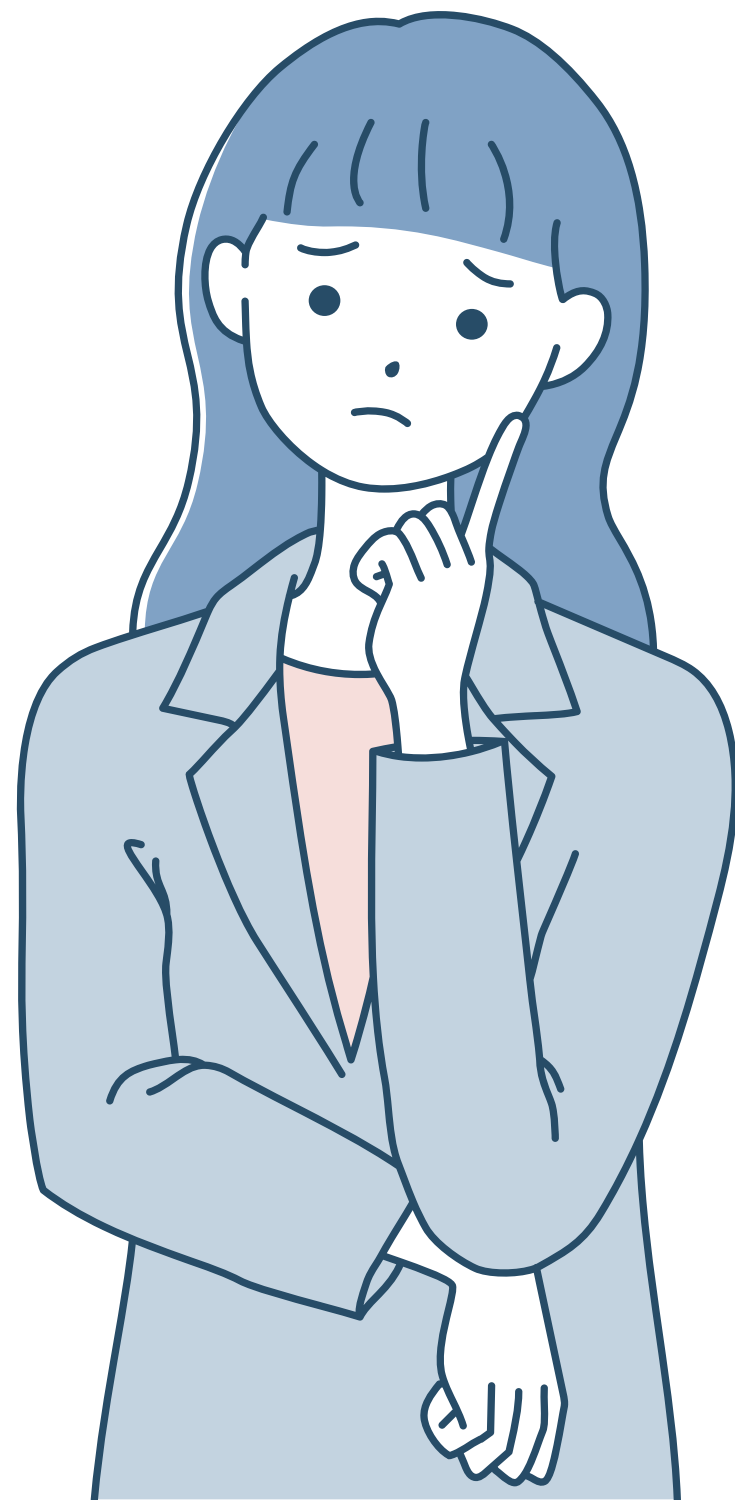
衛生委員会が  
報告だけで  
終わる

人事・総務に  
負担が集中  
している

# 産業医選任前に 確認すべき 7つのポイント

- 対応可能な業務範囲が明確か
- メンタルヘルス・休復職対応の経験があるか
- 健診事後措置・就業判定に対応できるか
- 衛生委員会・職場巡視に実質的に関与できるか
- 面談記録・意見書の運用方法が決まっているか
- 人事・総務が相談しやすい連絡体制があるか
- 保健師など他職種と連携できるか

# 交代を検討すべきケース



形式的な訪問で終わる

メンタル対応に不安がある

健診後フォローが進まない

記録・申し送りが属人的

相談しづらい

企業課題への提案がない

交代時は「次の産業医を探す」だけでなく、  
面談・判断・記録・共有の運用まで設計することが重要です。

# 産業医紹介を選ぶポイント

比較項目	一般的な産業医紹介	サンポチャート
支援範囲	産業医の紹介が中心	選任後の運用まで支援
メンタル対応	産業医個人の力量に依存	実務経験のある専門職が対応
記録・帳票	Word/PDF/メール運用が中心	さんぎょういカルテで管理
保健師支援	非対応の場合あり	必要に応じて運用を伴走
相談のしやすさ	定期訪問時になりがち	体制設計から継続相談可能

以下の項目を確認すると自社の状況が見えてきます。

- 産業医の役割が社内で明確になっている
- メンタル不調者対応の相談先がある
- 休復職時の判断フローがある
- 健診事後措置が定期的に進んでいる
- 衛生委員会で実質的な議論がある
- 職場巡視の指摘事項が改善につながっている
- 面談記録・意見書の管理方法が決まっている
- 人事・職場への情報共有ルールがある
- 産業医と人事の連絡方法が決まっている
- 保健師など他職種の支援体制がある

3以上チェックが入らない場合は、  
産業医体制の見直しをお勧めします

産業医・保健師・自社システムを組み合わせ、  
企業の産業保健が実際に回る体制づくりを支援します

産業医の選任・交代支援

企業規模や課題に応じた  
産業医体制を提案します

メンタルヘルス・休復職対応

不調者対応、復職判断、  
職場配慮を支援します。

健診事後措置・就業判定

有所見者対応や就業判定の  
運用を整えます。

衛生委員会・職場巡視

形骸化しやすい活動を  
改善につなげます

保健師による運用サポート

日々の相談、フォロー、  
運用調整を伴走します。

さんぎょういカルテ

面談記録、意見書、共有の  
効率化を支援します。

愛知県を中心に全国対応可能です。まずは無料でご相談下さい。



0561-50-2644



info@sampo-chart.com



〒466-0064  
愛知県名古屋市昭和区鶴舞  
1丁目2番地32号